埼玉県特集

外郭団体トップに聞く

連携と創造で経済再生

松永　功会長

埼玉県商工会議所連合会

日本経済は回復の期待感が色濃くなっている。今一番求められるものは「連携と創造」により、新しい分野に果敢に挑戦していくことだ。

中小企業も積極的な経営革新が必要であり、我々は昨年度、商工会議所の経営相談機能を高め、支援に力を注いだ。

今年度も、大学などの専門分野との連携により、中小企業が新たなイノベーションを次々と生み出し、自らの力で地域経済を押し上げていけるよう、調整役として更に積極的に活動していく。

また、埼玉県が進めている「ウーマノミクス」、「エコタウン」、「健康長寿」の3大プロジェクトについても、県内15商工会議所が一体となって県に協力し、埼玉県の経済再生に向け全力で取り組んでいきたい。

役職員の人間力を結集

大久保　義海会長

埼玉県商工会連合会

わが国の景気は一部に弱さが残るものの、持ち直しの動きが見られるとされている。

しかし、日本経済発展に長らく貢献し、また安心・安全や伝統文化の担い手として地域コミュニティーを支えている中小・小規模事業者にとっては、中小企業金融円滑化法終了による資金繰りの悪化懸念、電力料金引き上げ、消費税率アップの問題などもあり、自らの経営努力では克服しがたい厳しい状況が続いている。

このため、当会は2013年度も「地域応援宣言!!」のキャッチフレーズの下、県内57商工会役職員の〝人間力〟を結集し、中小・小規模企業への支援機能強化や地域再生を図るための諸事業を積極的に推進していく。

協同の力で苦境を打開

星野　進会長

埼玉県中小企業団体中央会

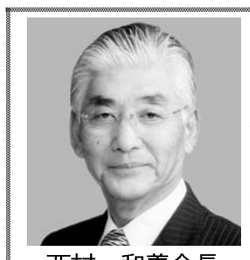
県内中小企業は、東日本大震災の影響に加え、海外経済の減速、円高、増税、電気料金の引き上げなどさまざまな懸念を抱え、多難な状況に陥っている。

今こそ県内中小企業は、中小企業組合の下に英知を結集し、協同の力で苦境を打開していくことが必要だ。

本会では、『立ち上がろう中小企業　絆を活かして』をキャッチフレーズとし、県内920中小企業組合の専門支援機関として、支援活動の中核をなす巡回訪問等を通じ、事業の再構築、新規事業の創出等のきめ細かな対策を積極的に支援する。

更に、ビジネスチャンス拡大等を図るための「組合間連携」を、強力に推進する。

企業と地域の課題解決


西村　和義会長

埼玉県経営者協会

企業を取り巻く経営環境は急速に変化しており、取り組むべき課題はますます高度化・多様化している。

こうした中、持続的に企業を成長させていくためには、絶え間ない事業構造の見直し、グローバル化への積極的な対応、産業構造の変革を踏まえた技術やビジネスプロセスの革新などが求められる。こうした〝イノベーション〟の実現を通じ、新たな成長戦略を策定・実行することが極めて重要だ。

県、国、大学など多方面の〝外部の知〟の集団をつなぐ、コーディネーターとしての機能・役割をさらに強化し、企業の経営課題解決を促していく。また、地域の課題解決にも積極的に取り組んでいきたい。

経営支援を一層強化

後閑　博会長

埼玉県信用保証協会

中小企業金融円滑化法終了後も、当協会による県内中小企業・小規模企業への対応姿勢は不変だ。経営支援の取り組みを一層強化し、セーフティーネットとしての信用保証機能を十分に発揮していく。特に今年度からは、経営支援の中核的部署であった企業支援室を経営支援部へ発展的に改組し、2課体制を敷いている。より充実したきめ細かい支援を展開したい。

昨年9月に当協会が事務局を務め創設した県内金融機関など26機関で構成する「彩の国中小企業支援ネットワーク」と、その中にある個別企業に対する「経営サポート会議」にも引き続き力を入れ、中小企業の経営改善や事業再生を埼玉県全体で推進していきたい。

経営環境の改善を推進

海沼　春男代表理事

埼玉中小企業家同友会

日本経済は日銀の金融緩和政策によって円安・株高が進み、景気拡大機運が高まっている。このようなマクロの動きと逆に当会会員企業の多くが市場とする国内の実態は依然としてデフレ経済下と同様の環境にある。円安による輸入原材料等の上昇など負の側面が新たな課題として中小企業経営に立ちふさがっていることも原因だ。こうした状況に対処するため、埼玉中小企業家同友会は会の活動の柱である経営指針づくり（自社の理念・戦略・実行計画を会員が策定する活動）を推進していく。

また県に対して毎年実施している政策要望等の機会を通じ、中小企業を取り巻く経営環境の改善に対して県施策が実効あるものとなるよう協力していく。

埼玉の魅力全国に発信

山崎　嘉正会長

埼玉県物産観光協会

当会は、4月1日に一般社団法人として新たなスタートを切った。また、1月には埼玉県物産観光館「そぴあ」が大宮ソニックシティ2階にリニューアルオープンし、優良県産品拡販に弾みをつけている。県が昨年発表した『おもてなし日本一の埼玉県　観光づくり基本計画（2012年度～16年度）』にもあるように、地域経済の活性化に物産・観光産業が果たす役割は従来以上に大きくなっている。

当会としては、会員各事業者や市町村・観光協会相互の連携強化をより一層推進し、物産と観光で相乗効果を生む事業に積極的に取り組み、埼玉県の魅力を県内外に発信していきたい。

ITが日本再生の鍵

小川　修一会長

埼玉県情報サービス産業協会

当協会は昨年4月、県知事の認定を受け、地域経済振興と情報高度化を推進する公益社団法人として新発足した。アベノミクスにより株価は1万5000円台を回復、為替相場も1ドル＝100円を超える円安となり企業の営業利益は大幅に改善した。しかし、今後の経済成長に関する政策はこれからだ。財政再建に向けての経済成長施策が大いに期待される。

革新の象徴ともいえるIT技術はあらゆる領域に活用され、その技術が課題解決と成長戦略の鍵となる。我々は、情報サービス産業界の役割がますます社会的に大きくなっていることを自覚し、活動していく。公益社団法人として、IT活用による地域振興・情報高度化のために諸活動を積極的に推進していきたい。

中小のための成長支援

山縣　秀司理事長

さいたま市産業創造財団

現在アベノミクス効果について聞き取り調査を行っているが、多くの経営者は、景況の上向き感はあるものの、自分たちまで浸透していないと感じているのが実情だ。

大企業が効果を享受し、競争が激化して、下請け中小にさらなるコストダウンを迫るのではないかという声もある。

このため、中小の自立化、つまり次世代自動車、環境エネルギー、医療機器等など成長産業への参入を支援する必要があると強く感じている。

今後は各関係機関との連携を密にし、さいたま市が推進する特区事業の活用や、さいたま医療ものづくり都市構想を加速させる。多くの中小企業が成長産業に挑戦し自立化するのをお手伝いすることが、我々の役割だと考えている。

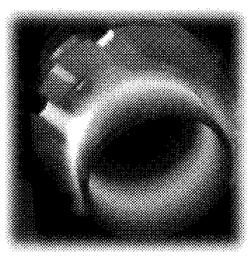
困難を恐れず前向きに

小林　満理事長

埼玉県鍍金工業組合

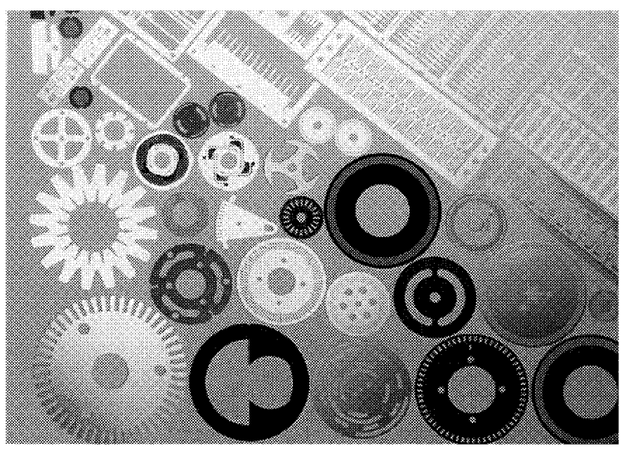
低迷していた日本経済が、昨年12月の政権交代後大きく動きだした。アベノミクスなどにより、長年苦しんだ円高が是正され、株価も上昇し始めている。

上場企業の決算でも増収増益がみられ、景気回復への期待感が高まっている。だが実情を見ると、中小企業の受注量は伸び悩んだままで、この先右肩上がりに増えるとは思えない。飛行機で2―3時間飛べば賃金が5分の1、物価は10分の1の世界があるのが現実。そことどう戦って利益を確保していくかが問題だ。追いかけてくる側の技術力も上がってきている。今までのやり方は通用しない。一歩を踏み出す勇気と、困難を恐れないハートが必要だ。常に前を見て進んで行けば道は開ける。

ステライト肉盛のプロフェッショナル
必要な部分にだけ高機能な金属層を
ハサミ～原子力部品まで高付加価値製品をご提供いたします。
摩耗・腐食・熱等による
問題改善のご提案から
製品納入まで総合的に
御社をサポートいたします。
有限会社 西山金属

Co合金（ステライト/トリバロイ）
Ni合金（コルモノイ/ハステロイ）
炭化物複合材等（WC/Nbc）
ガス・PTA・溶射による表面改質
〒340-0803　埼玉県八潮市上馬場 476-2
TEL 048-995-9905　FAX 048-995-8984
E-mail info@hard-facing.jp
Web www.hard-facing.jp

工学部
○機械工学科　機械工学専攻　ロボティクス専攻
○生命環境化学科　バイオ・環境科学専攻　応用化学専攻
○情報システム学科　IT専攻　電子情報専攻
人間社会学部
○情報社会学科　○心理学科
文系も学べる工業大学！もっと広がる夢への扉!!
埼玉工業大学
モバイルサイトで最新情報を GET！
〒369-0293 埼玉県深谷市普済寺1690
http://www.sit.ac.jp/
nyushi2@sit.ac.jp
お問い合せ 0120-604-606（入試課）

KHK STOCK GEARS　歯車屋が歯車を創り続けて 78 年の自信
システム改善により実働 2日 でメーカー出荷！
KRGF-H 新シリーズ
KRGF 調質歯研ラックより
歯面強さ 5 割 UP
価格 1 割 DOWN
Jシリーズ　軸穴完成品！
機械要素技術展 M-Tech
会　期：2013年6月19日(水)～21日(金)
会　場：東京ビッグサイト
主　催：リード エグジビション ジャパン株式会社
小間番号　E3　9－19
ご来場をお待ちしております。
150品目 9700種
3012
冊子カタログ無料配布中！
KHK　検索
小原歯車工業株式会社
本　社　〒332-0022　埼玉県川口市仲町 13-17　TEL:048-255-4871(代) FAX:048-256-2269


日本・タイでエッチング
試作から量産まで
トータルサポート
日本・タイから東南アジア・中国・その他へどこでも配送
海外工場
タイ・アユタヤ
Kyosei Factory(Thailand)Company Limited
株式会社 協成
本社 〒162-0846　東京都新宿区市谷左内町31
TEL:03-3260-5326　FAX:03-5261-7085
川越工場 〒350-0165　埼玉県比企郡川島町中山2135
TEL:049-297-0098　FAX:049-299-1002
http://www.kyoseiltd.co.jp